

愛車協だより6月号

令和8年6月10日発行
愛知県自動車車体整備協同組合
責任者：村井寿伸

第22回通常総会

5月27日(水) 13時30分から愛知県自動車会館5階会議室で第22回通常総会を開催しました。

総会に先立ち理事長表彰が行われ、永年勤続優良自動車車体整備士等表彰には、(株)三和塗装の鈴木魁高様、港自工(株)明海工場の中島孝之様と白井孝拓様の3名が受賞され、鈴木様が受領された後、中島様、白井様の代理として藤原様が受領され表彰状と粗品が手渡されました。



共同購買優良事業者表彰は、(株)関戸钣金様、フジ自動車工業(株)様、板津钣金様が受賞されましたが、残念ながらどなたも都合が付き、出席されなかったことから、後日、表彰状と粗品を郵送させていただきました。総会には、出席者36名、委任状提出者70名(合計106名)の出席があり、来賓には



愛知運輸支局 大川支局次長様、藤井首席陸軍技術専門官様、日産自動車大学 井出学校長様、愛知県自動車部品商組合 竹川理事長様、愛知県中小企業共済組合の土方様をお招きして開催されました。

総会は、平岩理事長の挨拶から始まり、長谷川副理事長が開会の辞を述べた後、飯島副理事長が議長となり総会が進行しました。全ての議案が承認されたことから、戸澤副理事長の閉会の辞をもって総会が終了しました。総会にご出席いただいた組合員の皆様、ご来賓の皆様、長時間お疲れ様でした。

勉強会の開催

5月27日(水) 愛車協通常総会終了後、15時から堀居法律事務所の堀居弁護士を講師として勉強会を開催しました。

34名の参加者が「車体整備事業者を取り巻く環境の変化に伴う今後の適正な価格交渉の実現に向けて」をテーマとして、下請法から取適法へ改正されことにより何が変わったのか、下請け体質の車体整備業界は「労務費の転嫁率が最も低い業種」と言われている中、賃上げ原資を如何に確保し、損保会社との価格交渉を適切に進めるためどのように取組むべきかなど、資料を使用し画面を見ながら分かりやすく説明を行っていただきました。その後、事前質問を含む質疑応答の時間が設けられ、あまり機会が得られない弁護士との活発な意見交換が行われ、勉強会は終了しました。時間の経過を忘れさせる有意義な勉強会となりました。



特定整備工場の取得状況

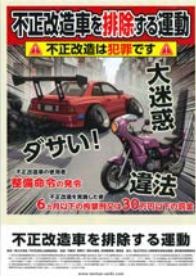
特定整備工場制度開始に伴う取得済工場数は、5月末現在愛知県全体で4,134工場(愛整振情報)が電子制御装置整備を取得しており、愛車協組合員(132社)の取得状況は次のとおりです。

- ① 整備主任者等資格取得講習受講者数：144人
- ② 電子制御装置整備認証(分解整備認証を含む)の取得工場数：127社
- ③ 電子制御装置整備認証のみ取得工場数：30社



不正改造車を排除する運動

国土交通省は、暴走行為、過積載等を目的とした不正改造車が、安全を脅かし道路交通の秩序を乱すとともに、排出ガスによる大気汚染、騒音等の環境悪化の要因となっていることから、社会的にもその排除が強く求められていることを受けて、年間を通じて活動を続けているところですが、中部運輸局では6月1日から30日までの1ヶ月間を「不正改造車を排除する運動」強化月間として定め、街頭検査を実施するなど、関係省庁や自動車関係団体等と連携しながら、より一層集中的に不正改造車の排除に向けた取り組みを実施します。



また、愛知運輸支局では、重点排除項目として、タイヤ・ホイールの車体外へのはみだし、窓ガラスへの着色フィルム貼付、灯火類の色の変更、マフラーの切断・取り外しなど排除する運動を展開しています。つきましては、自社所有の車両や従業員の車両の自主点検の実施、適正な整備・改造の推進並びに不正改造車に関する情報提供等についてご協力をお願いします。

連絡先：052-351-5314 愛知運輸支局 整備検査担当

国交省の中東情勢影響の実態調査

国土交通省物流・自動車局自動車整備課では、中東情勢の影響を調査するため、Microsoft Formsを用いたアンケート調査を実施しています。

回答結果を元に、経済産業省等と連携して物資の目詰まり解消に取り組んでいくとのことです。まずは車体整備業界の実情を分かってもらえないと対応が出来ないことから、組合員の皆さまのご協力を必要としています。早急な物資の目詰まり解消のためには、なるべく早い回答が必要となりますので、ご協力方よろしくをお願いします。

URL：<https://forms.cloud.microsoft/r/pLQQTe1kH4> QRコード



自動車整備士資格制度等の見直し

令和9年1月1日から自動車整備士の「新資格制度」が施行されます。一級・二級・三級それぞれが自動車整備士の【総合】と【二輪】に整理され、【総合】はガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、シャシ、及び電子制御と二輪の内容を含めた資格となり、特殊整備士は、自動車電気装置整備士が【自動車電気・電子制御装置整備士】に、自動車車体整備士が【自動車車体・電子制御装置整備士】になるなど、電子制御の内容を含めた資格となります。今年度後期の自動車車体整備士養成講習は、新制度に向け電子制御の内容を網羅した、新しいテキストとカリキュラムになります。今年度何名の受講希望者が集まるのか期待が高まります。受講募集の詳細は未定ですが、情報が入り次第お知らせいたします。

自動車整備士の種類 (※電子制御が内蔵された車両)	自動車整備士の種類 (※電子制御が内蔵された車両)
一級 一般大型自動車整備士 (※)	一級 一般自動車整備士 (総合) (※)
一級 一般小型自動車整備士 (※)	一級 一般自動車整備士 (二輪)
一級 二輪自動車整備士	二級 一般自動車整備士 (総合) (※)
一級 ツイン自動車整備士	二級 一般自動車整備士 (二輪)
一級 シーゼル自動車整備士	三級 一般自動車整備士 (総合)
一級 自動車シャシ整備士	三級 一般自動車整備士 (二輪)
一級 二輪自動車整備士	自動車電気・電子制御装置整備士 (※)
一級 自動車エンジン整備士	自動車車体・電子制御装置整備士 (※)
一級 二輪自動車整備士	
二級 一般自動車整備士	
二級 二輪自動車整備士	
二級 自動車シャシ整備士	
二級 自動車エンジン整備士	
二級 自動車電気・電子制御装置整備士 (※)	
二級 自動車車体・電子制御装置整備士 (※)	
特殊 自動車電気・電子制御装置整備士 (※)	
特殊 自動車車体・電子制御装置整備士 (※)	

編集後記

私が、この役務に就いて早1年。昨年度はバタバタした1年だったので今年度は落ち着いてできるかなと思っていたのですが、すでに昨年どうやったっけ?となっており、脳ミソのキャパが少ない私は、すぐに忘れてしまうので今後も不安です……。是非とも温かい目で見守ってください。

さて、6月は梅雨の時期。今年は平年並みか少し短く6月下旬頃に梅雨明けという予想となっています。シトシトジメジメ不快な日々が続くのは憂鬱です。少なからず仕事にも影響があるかと思えます。また、この時期は大雨による自然災害も起こりやすく十分な注意が必要です。そのためには、日頃から地域のハザードマップを確認するなど、いざという時の行動パターンを会社全体で情報共有し、シミュレーションしておくことが重要になると思えますので、ぜひ実践してみてください。

